

Machida Dream まちだ ドリーム

明日22日、優勝決定？！

6月15日(日)埼玉県・鴻巣市立陸上競技場において関東社会人リーグ後期第3節、さいたまSC対FC町田ゼルビアとの試合が行われ1-1の引き分けとなった。2位のY.S.C.C(横浜スポーツ&カルチャークラブ)が勝ったため、勝点差は再び7に縮まってしまったものの、本日・土曜日のY.S.C.Cの試合結果、および日曜日の日立栃木の試合結果次第でゼルビアが明日の試合(22日)で優勝決定する可能性が出てきた。

3,000人観衆で 優勝と一緒に祝おう！

**後期
第4節** あす6月22日(日) 13時
VS 東邦チタニウム 於: 町田市陸上競技場

ここは力の差を見せつけホームの大観衆の前で完勝し、優勝を決定したいところ。この日の観客動員目標は3,000人。ゼルビアの過去最高（5月18日2,500人）を超えて、関東リーグ史上初の3,000人を実現し、Jリーグ昇格の条件をクリアしていくために『インパクト3000！大作戦』。今シーズンももう残り2試合（明日も含む）。今まで来たことのない方はぜひこの機会に。来たことのある方はもう一人お友だちを誘って！J昇格に向けて！そして優勝決定の瞬間をぜひスタジアムで！みんなで夢を実現しよう！（入場無料）

後半41分、またまた悪夢

ディフェンス5枚を雜賀が突破 キックオフからゼルビアイレブンは積極的なプレスをかけ、高い位置でのパスカットからさいたまSC陣内へと圧倒的に攻め込んでいく。そのバリエーションも左サイド津田(現学芸大生・元清水エスパルス)のタテへの突破や蒲原(プロ契約選手・ゼルビアサッカースクールコーチ)の飛び出し、右サイド勝又(ひまわり工業勤務)のドリブル突破、酒井(ゼルビアサッカースクールコーチ)や柳崎(朝日新聞勤務)のミドルシュートと非常に多彩。しかし、さいたまSCはゴール前に「ディフェンス5枚を並べ、攻撃1人を残して自陣を守るため、シューートを打つが相手のどこかしらに当たってしまい、なかなかゴールを割れないもどかしい展開。このままハーフタイムかとの思いが頭をもたげ始めた前半37分、石堂(ゼルビアサッカースクールコーチ)の右コーナーキックにゴール前で競り勝った雜賀(天幸総建勤務)が頭で合わせ先制。その後、さいたまSCが前に出るもGK田中(協栄スイミング勤務)の思い切りの良いセービングなどで跳ね返し、そのまま前半を終了。

予想通りの完全なる守備シフト。その相手を崩して決定的なチャンスを作ることは出来ていた。それでもあと一步の決定力が不足。全国レベルとなつても地力で圧倒するゼルビアに対し、今後どのチームも徹底した守備重視で臨んでくることは必至。今年は何がなんでもJFLに昇格！ 絶対に失敗は許されない。一発勝負の決勝大会に向けて、まだまだ課題

写真提供／安孫子卓郎氏

ディフェンス5枚を雜賀が突破

キックオフからゼルビアイレブンは積極的なプレスをかけ、高い位置でのパスカットからさいたまSC陣内へと圧倒的に攻め込んでいく。そのバリエーションも左サイド津田(現学芸大生・元清水エスパルス)のタテへの突破や蒲原(プロ契約選手・ゼルビアサッカースクールコーチ)の飛び出し、右サイド勝又(ひまわり工業勤務)のドリブル突破、酒井(ゼルビアサッカースクールコーチ)や柳崎(朝日新聞勤務)のミドルシュートに非常に多彩。しかし、さいたまSCはゴール前に「ディフェンス」5枚を並べ、攻撃一人を残して自陣を守るため、シートを打つが相手のどこかしらに当たってしまい、なかなかゴールを割れないものかしい展開。このままハーフタイムかとの思いが頭をもたげ始めた前半37分、石堂(ゼルビアサッカースクールコーチ)の右コーナーキックにゴール前で競り勝った雑賀(天翔総建勤務)が頭で合わせ先制。その後、さいたまSCが前に出るもGK田中(協栄スイミングクラブ勤務)の思い切りの良いセービングなどで跳ね返し、そのまま前半を終了。



**Jのために
明日は3,000人を実現しよう**

次のホームゲームである明日。
6月22日の試合では3,000人の観客をめざします。いつも、Jリーグに向けては観客動員数も大きな要素となるのです。私たちゼルビアは本気でJリーグをめざしています。そのためにチーム母体を株式会社化し(今年3月)、来年の「Jリーグ準加盟申請」に向けて現在準備を重ねております。そしてそのJリーグ加盟が認められるためには「観客動員数3,000人以上」というのが必要なのです。

関東社会人リーグ史上初の3,000人を実現し、「J」に衝撃を与える。「インパクト3000」! ゼルビアの力で成功させてください。

Jのために……選手ができる事。ファンができる事。そしてサポーターができる事……。3,000人観客はサポーターの皆さんに大きくかかっています。なんとしても今年中に3,000人を実現しましょう!

優勝の瞬間をぜひ野津田で一緒に。

インパクト3000



Zelvia MACHIDA

飲酒は20歳になつてから
野津田競技場では今まで酒類の販売が許可されていませんでした。ゼルビアでは健全なスポーツ観戦文化を育成し、町田市の健全な娯楽としてゼルビアの試合観戦を楽しんでいただけるように市および関係当局と折衝を重ねてきた結果、この6月22日の試合から競技場内での酒類の販売が許可されることとなりました。ゼルビアの歴史の重要な1ページです。

でもそのことによって飲酒運転があつてはなりません。町田市酒販組合とともに引き続き飲酒運転撲滅キャンペーンに力を入れ取り組むとともに、販売にあたつても車の運転の有無を確認するなど細心の注意を払つて販売していくことといたします。また、警察との連携も強化して参ります。

22日には警視庁本庁から「シートベルト体験車」も来るなど、警察との連携も本格化。

お酒を飲まれる方はぜひひ野津田車庫からスタジアムまでのシャトルバス(片道100円)をご利用ください。

飲めるようになりました!
野津田競技場でビールが



ゼルビア応援焼酎「まちだ夢おこし」発売開始

ゼルビア焼酎「まちだ夢おこし(麦)」「まちだ夢かたり(芋)」ができあがりました。一部の飲食店ではもう提供開始とのこと。日本酒(まちだ夢ささい)も月内には販売開始予定。飲んだ焼酎通も「いい酒だ」と絶賛。どこで飲めるか近くホームページでご紹介いたします。お楽しみに。



FC
Machida
Zelvia